

ストリームラインLED ウィンカーキット 取扱説明書

製品番号 05-08-0426

適応車種及び フレーム番号	Ape50 (FI)	(AC16-1600001 ~)
	Ape50 (FI) Type D	(AC18-1000001 ~)
	Ape100	(HC07-1600001 ~)
	Ape100 Type D	(HC13-1000001 ~)
	モンキー (12V)	(Z50J-2000001 ~) (AB27-1000001 ~ 1899999)
	モンキー (FI)	(AB27-1900001 ~)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により、事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品は上記適応車種・フレーム番号の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎配線コネクタに水分が入り込んだ場合、ショートする恐れがあります。雨天中の走行や洗車時は、配線部に水が掛からないように注意して下さい。

◎当製品をお手入れする際には、ガソリンやシンナー等を使用しないで下さい。ラバーや樹脂部品の劣化の恐れがあります。

◎当製品をご使用になる際には、キット付属のワイドレンジフラッシャーリレーを必ず取り付けして下さい。ワイドレンジフラッシャーリレーを取り付けないでご使用になれますと、点滅しない又は、点滅回数が変化し、道路運送車両法の保安基準に違反します。

◎この取扱説明書は、基本的な技術や知識を持った方を対象に作成しております。

取り付けに自信の無い方や、取り付けに必要な工具等をお持ちで無い場合は取り付け作業は行わずに、指定工場、又は認証工場などの車両整備が可能な業者へ取り付けをご依頼下さい。

◎当製品は電源極性の指定があります。極性を逆に接続すると発光しません。

◎不明な点がございましたらお買い求め頂いた販売店にお問い合わせ下さい。

◎Ape50・100であっても、上記適応フレーム番号外の車両（バッテリーレス車）には装着出来ません。

◎モンキーであっても、上記適応フレーム番号外の車両（6V車）には装着出来ません。

～特 徴～

○Ape及びモンキーにストリームラインLEDウィンカーを取り付ける事の出来るキットです。

○ストリームラインLEDウィンカーは、高品質なアルミボディとラバーマウントにより、耐久性と耐振性の両立を実現しました。

○高輝度LEDを5個内蔵しており、被視認性に優れる上、消費電力も1灯あたり約1W(12.0V時)と、白熱球より大幅に削減する事が出来ます。

！ 注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
- 製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）

！ 警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

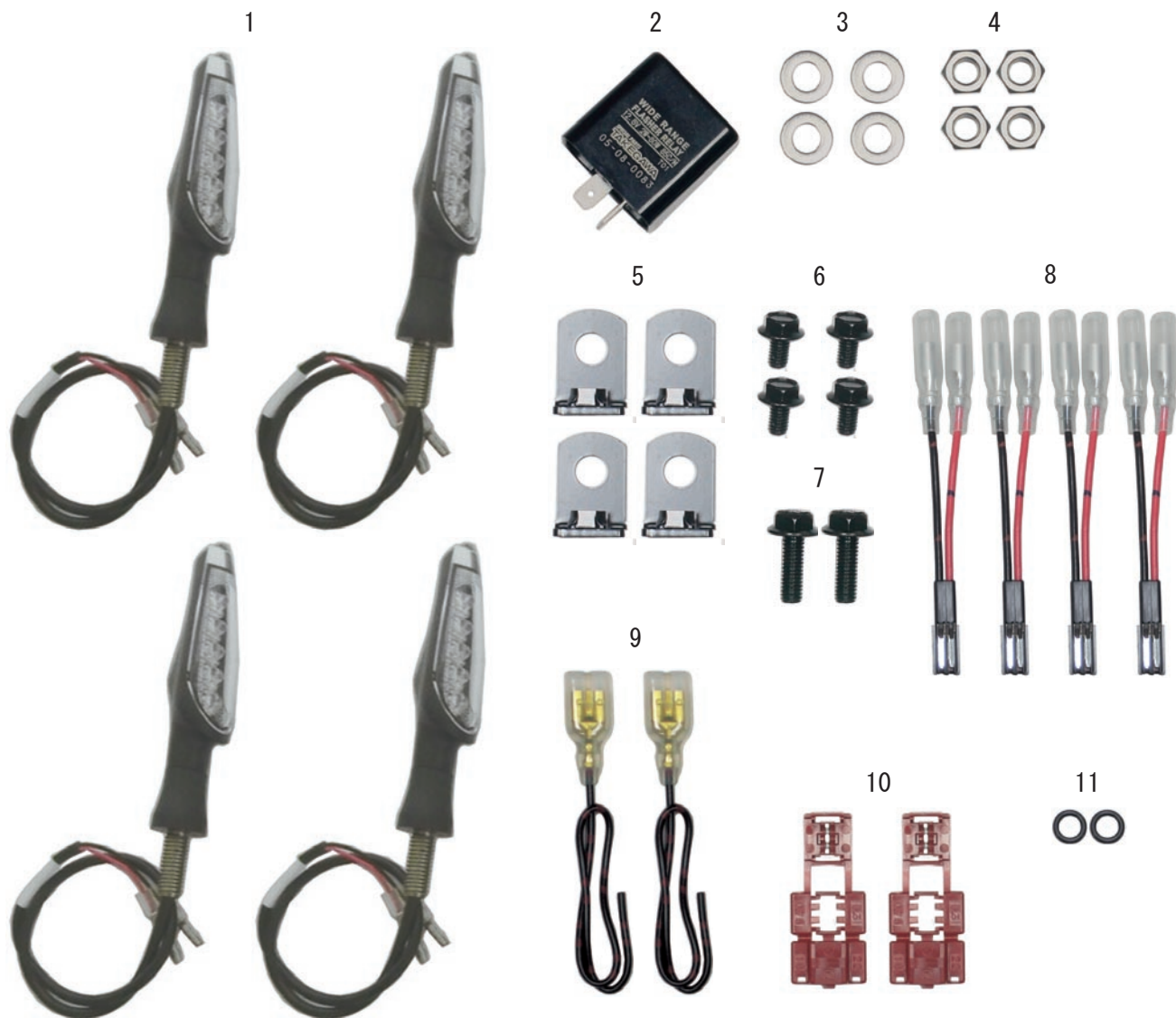
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>
お問い合わせ専用ダイヤル：0721-25-8857



番号	部 品 名	個数	リペア品番
1	ストリームラインLED ウィンカー	4	05-08-0407 (2 ケ入り) (注 1)
2	ワイドレンジフラッシャーリレー	1	05-08-0083
3	プレーンワッシャ 8mm	4	00-00-0459 (8 ケ入り) (注 2)
4	6 角ナット	4	00-00-0230 (10 ケ入り) (注 3)
5	ウィンカーブラケット	4	33450-165-T00
6	フランジ 6 角ボルト 6x10	4 (注 4)	00-00-0277 (4 ケ入り)
7	フランジ 6 角ボルト 6x18	2 (注 5)	00-00-2813 (4 ケ入り)
8	ウィンカーサブコード HONDA 3	4 (注 6)	05-08-0430 (2 ケ入り)
9	サブコード ブラック (注 7)	2	35023-GEY-T00
10	エレクトロタップ (注 7)	2	00-05-0015 (5 ケ入り)
11	O リング 6mm (注 8)	2	00-06-0615 (5 ケ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

品番発注でない場合、受注出来ない場合があります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいますようお願い致します。

(注 1) ③プレーンワッシャ 8mm、④ 6 角ナットを含みます。

また、リペア品番：05-08-0407 は、オスギボシ端子のサイズが異なりますので、端子を下に記載しているφ 3.5 (ホンダサイズ) のものに打ち替えてご使用下さい。

品番：00-00-0270 (ギボシ端子セット φ 3.5 ホンダサイズ / オスメス / 各カバー付 / 5 セット)

(注 2) 製品付属のワッシャよりも、リペア品番は外径が1mm 程度大きくなっています。

(注 3) 製品付属のナットはステンレス製ですが、リペア品番はスチール製ユニクロメッキとなっています。

(注 4) モンキー (FI 車) 及び Ape にお使いの場合は、2 個余ります。

(注 5) モンキー (12V キャブレター車) にお使いの場合は使用しません。

(注 6) モンキー (12V キャブレター車) にお使いの場合は使用しません。Ape100 にお使いの場合は 2 個余ります。

(注 7) モンキー (FI 車) 及び Ape にお使いの場合は使用しません。

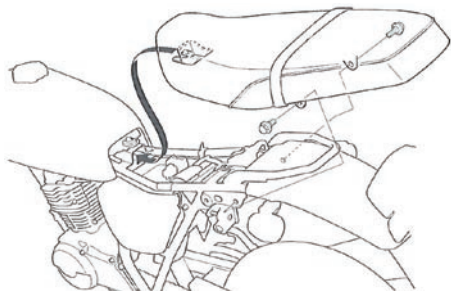
(注 8) モンキーにお使いの場合は使用しません。

水平で安全な場所で、メンテナンススタンド等を用いて車両を安定させます。

■ Ape の場合

■ ウィンカリレーの交換

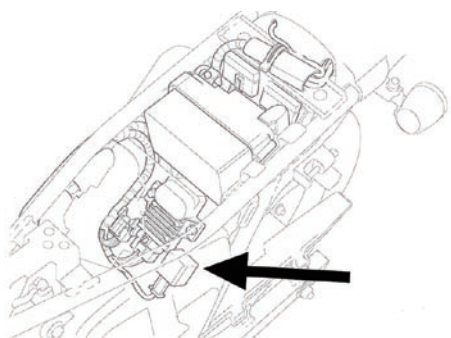
1. シートを固定している 8mm ボルトを取り外して、車両からシートを取り外して下さい。



2. ウィンカリレーをキット付属のワイドレンジフラッシャーリレーに交換します。

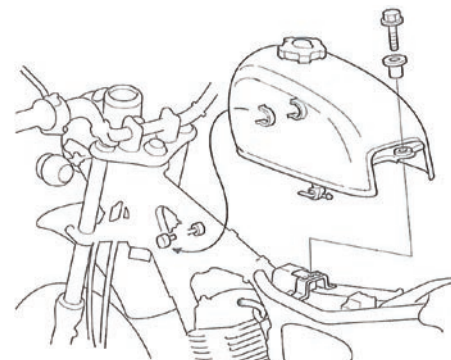
● Ape50 (FI) の場合

- ・サービスマニュアルの作業手順に従い、エアクリーナーケースを取り外します。
- ・ウィンカリレーをキット付属のワイドレンジフラッシャーリレーに交換します。

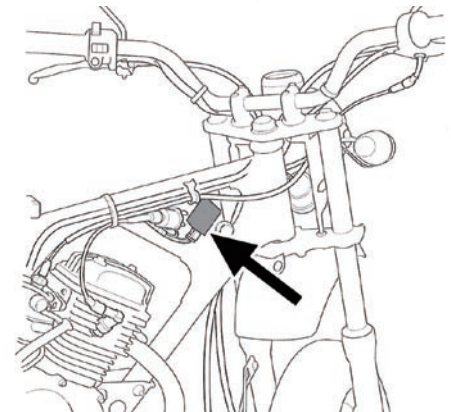


● Ape100 の場合

- ・サービスマニュアルの作業手順に従い、フューエルタンクを取り外します。



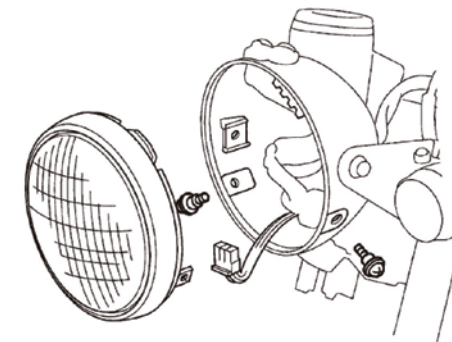
- ・ウィンカリレーをキット付属のワイドレンジフラッシャーリレーに交換します。



3. リアウィンカー取り付け作業がありますので、シートはまだ取り付けないで下さい。

■ フロントウィンカーの交換

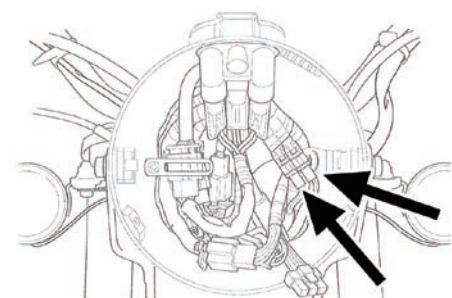
1. 5mm スクリューを取り外して、ヘッドライトケースよりヘッドライトユニットを取り外します。



2. ヘッドライトケース内の接続を外して、ウィンカーコードを引き出して下さい。

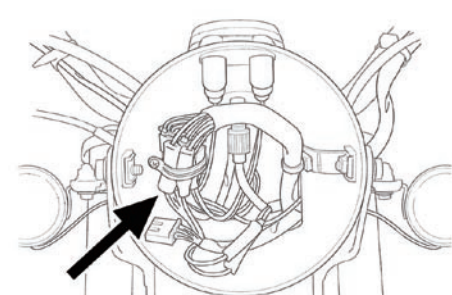
● Ape50 (FI) の場合

- ・純正ウィンカー 2P カブラ (空色・橙色) 2 箇所接続を外し、コードを外へ引き出して下さい。



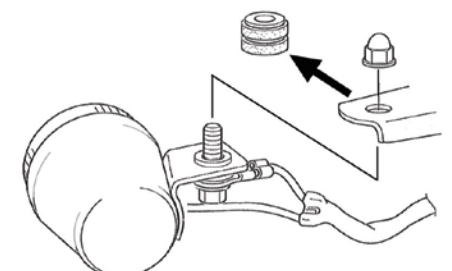
● Ape100 の場合

- ・純正ウィンカーコードのギボシ端子 (空色、橙色、緑色 (二股)) の接続を外し、コードを外へ引き出して下さい。

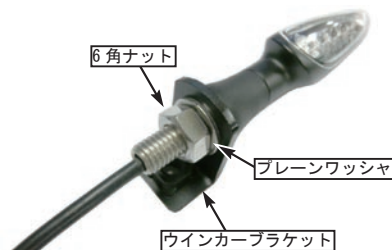


3. 純正ウィンカー取り付け部のキャップナットを取り外し、左右のフロントウィンカーを車両から取り外して下さい。

純正ウィンカーステー部に取り付けられている、純正カラーとラバーも取り外します。

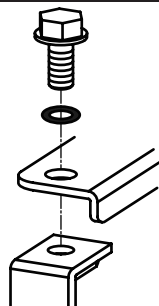


4. ストリームライン LED ウィンカーのコードをウィンカーブラケット、ブレンワッシャ 8mm、6 角ナットの順に通して、ストリームライン LED ウィンカーを仮止めします。



5. キット付属のフランジボルト 6x10 のネジ部に O リング 6mm をフランジ部 (根元部分) まで通してから、ウィンカーブラケットをノーマルウィンカーと同じ位置に取り付け、フランジボルトを規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジボルト 6x10
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

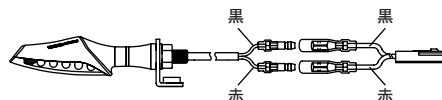


6. ウィンカーレンズが正面を向く様に、ウィンカーの角度を調整し、6 角ナットを締め付けます。

7. ウィンカーコードをヘッドライトケースに通し、ウィンカーのコードを車両ハーネスに接続します。

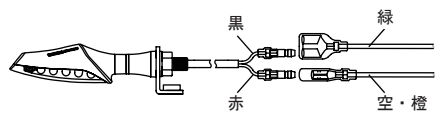
● Ape50 (FI) の場合

- ・ストリームライン LED ウィンカーのギボシ端子を、キット付属のウィンカーサブコードに接続します。ウィンカーサブコードの赤色コードにウィンカーコード (赤色) を、ウィンカーサブコードの黒色コードにウィンカーコード (黒色) をそれぞれ接続し、右ウィンカーのサブコードコネクタを車両側ワイヤハーネス空色コネクタへ、左ウィンカーのサブコードコネクタを車両側ワイヤハーネス橙色コネクタへそれぞれ接続します。



● Ape100 の場合

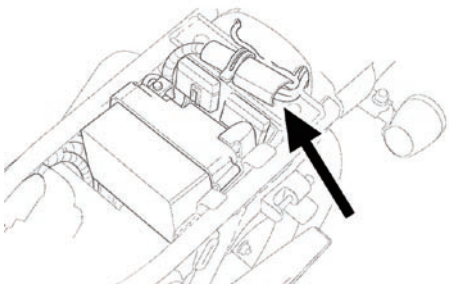
- ・車両側ワイヤハーネス空色コードに右ウィンカー、橙色コードに左ウィンカーの赤色コードをそれぞれ接続し、緑色コードに左右ウィンカーの黒色コードを接続します。



8. ヘッドライトユニットを取り付け、5mm スクリューを締め付けます。

■リアウインカーの交換

1. リアフェンダー上にあるコネクタカバーのクランプを外し、純正リアウインカーの配線接続を取り外します。



● Ape50 (FI) の場合

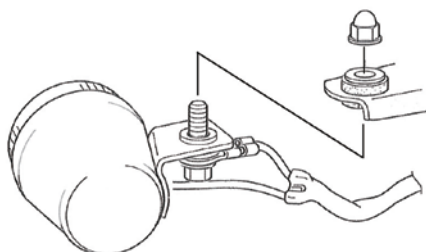
- ・純正ウインカー 2P カプラ（空色・橙色）
2箇所接続を外し、コードを外へ引き出して下さい。

● Ape100 の場合

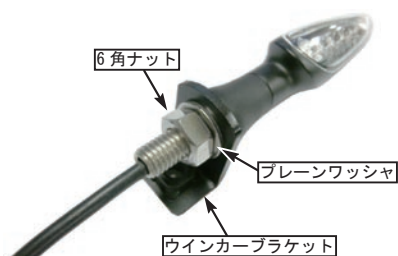
- ・純正ウインカーコードのギボシ端子（空色、橙色、緑色（二股））の接続を外し、コードを外へ引き出して下さい。

2. 純正ウインカー取り付け部のキャップナットを取り外し、左右のリアウインカーを車両から取り外して下さい。

フロントウインカー取り付け部と異なり、純正のカラーとラバーは取り外さないで下さい。

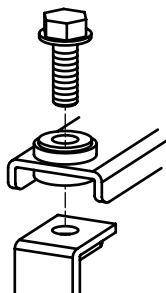


3. ストリームライン LED ウインカーのコードをウインカーブラケット、ブレンワッシャ 8mm、6 角ナットの順に通して、ストリームライン LED ウインカーを仮止めします。



4. キット付属のフランジボルト 6x18 で、ウインカーブラケットをノーマルウインカーと同じ位置に取り付け、フランジボルトを規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジボルト 6x18
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

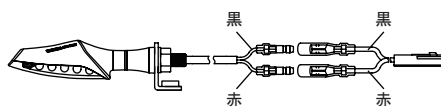


5. ウインカーレンズが正面を向く様に、ウインカーの角度を調整し、6 角ナットを締め付けます。

6. ストリームライン LED ウインカーのコードを、純正ウインカーと同様に通し、コードを車両ハーネスに接続します。

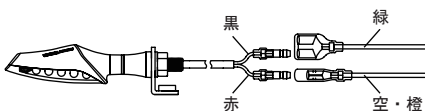
● Ape50 (FI) の場合

- ・ストリームライン LED ウインカーのギボシ端子を、キット付属のウインカーサブコードに接続します。
ウインカーサブコードの赤色コードにウインカーコード（赤色）を、ウインカーサブコードの黒色コードにウインカーコード（黒色）をそれぞれ接続し、
右ウインカーのサブコードコネクタを車両側ワイヤハーネス空色コネクタへ、左ウインカーのサブコードコネクタを車両側ワイヤハーネス橙色コネクタへそれぞれ接続します。



● Ape100 の場合

- ・車両側ワイヤハーネス空色コードに
右ウインカー、橙色コードに左ウインカーの赤色コードをそれぞれ接続し、緑色コードに左右ウインカーの黒色コードを接続します。



7. コードの取り回しを整えてコネクタカバーを被せ、純正と同じ様に収めて下さい。

8. 風通しのよい場所でエンジンを始動し、左右のウインカーが正常に作動するかを確認して下さい。
正常に作動しない場合は、コードの接続不良（赤・黒逆に接続すると点灯しません）が考えられますので再度確認して下さい。

⚠ 警告：エンジンを始動させての点検は、必ず換気の良い場所で行って下さい。
密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）

9. 作動に問題なければ、シートを元通り取り付け、8mm フランジボルトを締め付けて下さい。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
8mm フランジボルト
トルク：27N・m (2.8kgf・m)

■モンキー (12V) の場合

■ウインカリレーの交換

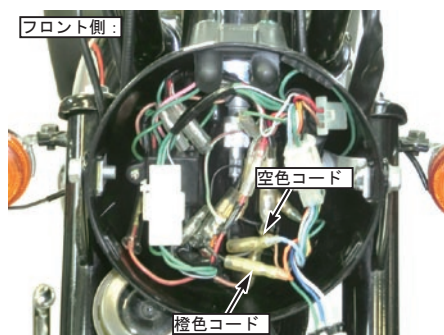
- ・車体左側のサイドカバーを取り外し、キット付属のワイドレンジフラッシャーリレーに交換します。

■フロントウインカーの交換

1. 5mm スクリューを取り外し、ヘッドライトケースよりヘッドライトユニットを取り外します。



2. ヘッドライトケース内の空色及び橙色コードのギボシを外し、ケースよりコードを引き出します。



3. ウインカー取り付け部の 6mm ボルトを取り外し、左右のフロントウインカーをそれぞれ取り外します。



4. ストリームライン LED ウインカーのコードをウインカーブラケット、プレーンワッシャ 8mm、6 角ナットの順に通してウインカー ASSY. を仮止めします。



5. ウインカーブラケットをノーマルウインカーと同じ位置にフランジボルト 6x10 にて取り付け、フランジボルトを規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

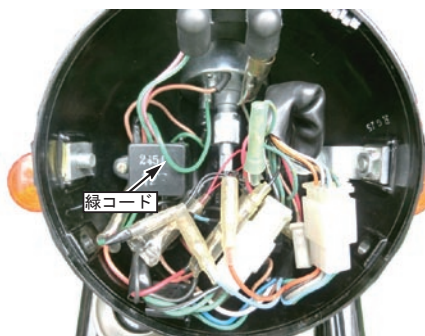
フランジボルト 6x10

トルク：10N・m (1.0kgf・m)

6. ウインカー本体が地面に対して水平になる様ウインカーの位置を調整し、6 角ナットを締め付けます。

7. ウインカーコードをヘッドライトケースに通し、ワイヤーハーネス空色コードに右ウインカー、橙色コードに左ウインカーのコード（赤色）をそれぞれ接続します。エレクトロタップを使用してスピードメーター本体の緑コードにサブコード ブラックを接続します。サブコード ブラックに左右ウインカーのコード（黒色）を接続します。

※サブコード ブラックは適宜、短く切断して下さい。



8. ヘッドライトユニットを取り付け、5mm スクリューを締め付けます。

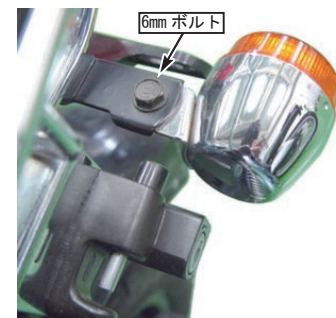
■リアウインカーの交換

1. テールライトユニットを固定してあるボルト 2 本を取り外し、テールライトユニットを取り外します。

テールライトブラケット裏側にワイヤーハーネスのコネクターカバーがあります。クランプを外しカバー内の空色及び橙色コードのギボシを外します。



2. ウインカー取り付け部の 6mm ボルトを取り外し、左右のリアウインカーをそれぞれ取り外します。



3. フロントと同様にストリームライン LED ウインカーのコードをウインカーブラケット、プレーンワッシャ 8mm、6 角ナットの順に通してウインカー ASSY. を仮止めします。

4. ウインカーブラケットをノーマルウインカーと同じ位置にフランジボルト 6x10 にて取り付け締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

フランジボルト 6x10

トルク：10N・m (1.0kgf・m)

5. ウインカー本体が地面に対して水平になる様ウインカーの位置を調整し、6 角ナットを規定トルクで締め付けます。

6. 右側のウインカーコード（赤色）をワイヤーハーネス空色コードに、左側のウインカーコード（赤色）をワイヤーハーネス橙色コードに接続します。

エレクトロタップを使用してテールランプの緑コードにアースコードを接続し、ウインカーコード（黒色）に接続します。



7. ウインカー及びテールランプの配線を束ね、コネクターカバーを被せ、カバー中央部をクランプにて固定します。

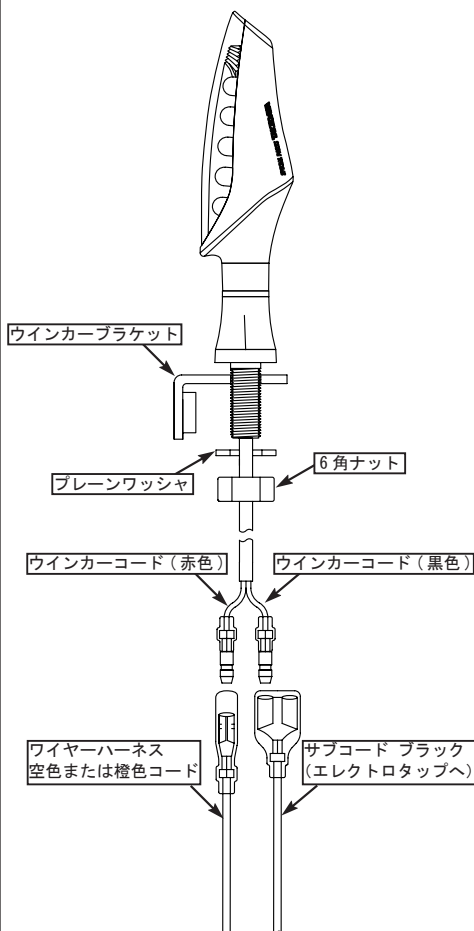
8. テールライトユニットを取り付けます。

9. 風通しの良い場所でエンジンを始動し、左右のウインカーが正常に作動するかを確認します。

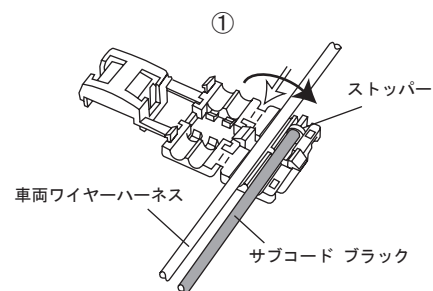
正常に作動しない場合は、コードの接続不良等が考えられますので再度確認して下さい。

⚠ 警告：エンジンを始動させての点検は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）

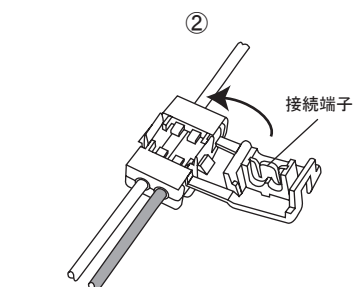
〔接続イメージ図〕



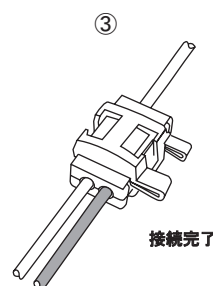
〔エレクトロタップの使用方法〕



- ①接続しようとするコードをそれぞれエレクトロタップの溝に合わせ、位置決めをします。
(サブコード ブラックをしっかりストッパーに当てます)



- ②⇒部分から折り返して下さい。
これでコードが仮止めされます。



- ③次に接続端子がついている方を折り返して下さい。
プライヤーなどで完全にロックするまでしっかりと押さえて下さい。

■モンキー (FI) の場合

■ウインカリレーの交換

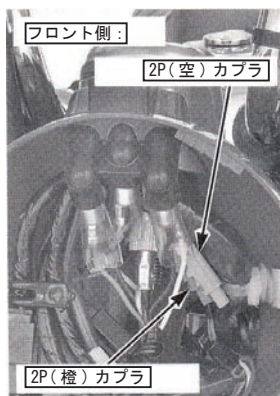
- ・車体左側のサイドカバーを取り外し、キット付属のワイドレンジフラッシャーリレーに交換します。

■フロントウインカーの交換

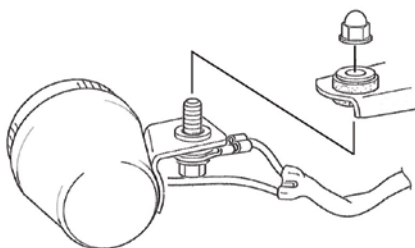
1. 5mm スクリューを取り外し、ヘッドライトケースよりヘッドライトユニットを取り外します。



2. ヘッドライトケース内の空色及び橙色コードの 2P カプラをはずし、ケースよりコードを引き出します。



3. ウインカー取り付け部のキャップナットを取り外し、左右のフロントウインカーをそれぞれ取り外します。

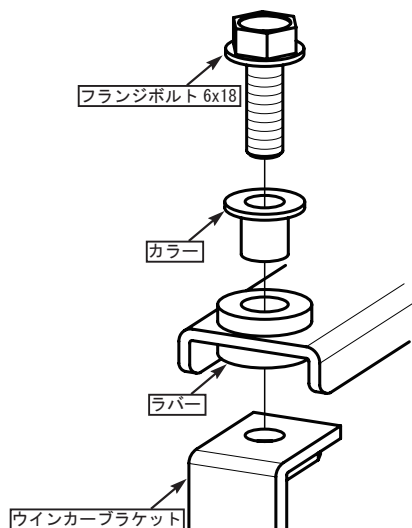


4. ストリームライン LED ウインカーのコードをウインカーブラケット、プレーンワッシャ 8mm、6 角ナットの順に通してウインカー ASSY. を仮止めします。

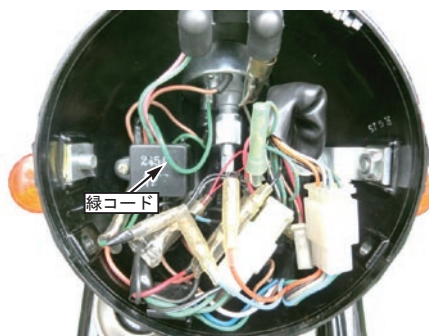


5. ウインカーブラケットをノーマルウインカーと同じ位置にフランジボルト 6x18 にて取り付け、規定トルクで締め付けます。

▲ 注意: 必ず規定トルクを守る事。
フランジボルト 6x18
トルク: 10N・m (1.0kgf・m)



6. ウインカー本体が地面に対して水平になる様ウインカーの位置を調整し、6 角ナットを締め付けます。
7. ウインカーサブハーネス黒色コードにウインカーコード (赤色)、赤色コードにウインカーコード (黒色) をそれぞれ接続します。接続したサブハーネスをヘッドライトケースに通し、左側ウインカーは橙色カプラに、右側ウインカーは空色カプラに接続します。

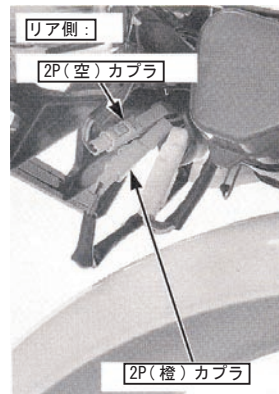


8. ヘッドライトユニットを取り付け、5mm スクリューを締め付けます。

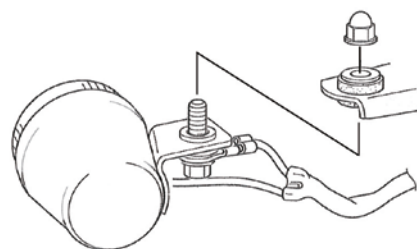
■リアウインカーの交換

1. テールライトユニットを固定してあるボルト 2 本を取り外し、テールライトユニットを取り外します。

テールライトブラケット裏側にワイヤーハーネスのコネクターカバーがあります。クランプを外しカバー内の空色及び橙色コードの 2P カプラを外します。



2. ウインカー取り付け部のキャップナットを取り外し、左右のリアウインカーをそれぞれ取り外します。



3. フロントと同様にストリームライン LED ウインカーのコードをウインカーブラケット、プレーンワッシャ 8mm、6 角ナットの順に通してウインカー ASSY. を仮止めします。

4. ウインカーブラケットをノーマルウインカーと同じ位置にフランジボルト 6x10 にて取り付け、規定トルクで締め付けます。

▲ 注意: 必ず規定トルクを守る事。
フランジボルト 6x10
トルク: 10N・m (1.0kgf・m)

5. ウインカー本体が地面に対して水平になる様ウインカーの位置を調整し、6 角ナットを締め付けます。

5. ウィンカーサブコードの赤色コードにウィンカーコード（赤色）を、ウィンカーサブコードの黒色コードにウィンカーコード（黒色）を接続します。

ウィンカーサブコードのカプラを右側ウィンカーは空色カプラに、左側ウィンカーは橙色カプラに接続します。

6. ウィンカー及びテールランプの配線を束ね、コネクターカバーを被せ、カバー中央部をクランプにて固定します。
7. テールライトユニットを取り付けます。
8. 風通しの良い場所でエンジンを始動し、左右のウィンカーが正常に作動するかを確認します。
正常に作動しない場合は、コードの接続不良等が考えられますので再度確認をして下さい。

⚠ 警告：エンジンを始動させての点検は、必ず換気の良い場所で行って下さい。
密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）

〔接続イメージ図〕

